

The Japan Amateur Radio League, Inc.

秋 田 県 支 部 報

第 3 1 号 編集発行：JARL秋田県支部 発行日：2009年5月1日

ご挨拶

支部長 JA7DCY 石川 和男

会員の皆様方においては益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。日ごろ秋田県支部の活動にご協力、頂きましてありがとうございます。既に、運用されている方もいると思いますが今年の3月30日から7MHz帯が拡大し、135KHz帯が新規に分配されました。これに伴い新しいバンドプランが制定されました。135KHz帯および1.9MHz帯でPSK31などの占有周波数帯域幅が100Hz以下の狭帯域データ通信が運用できるようになりました。V/UHF帯でVoIP専用区分が設けられるなどの見直しもされています。

私たちアマチュア無線家にとって7MHz帯の拡大は長年に渡る願いでした。現在すでに免許を受けている局は新たに申請しなくても運用できますので早急にアンテナを整備して運用したいと思います。この原稿を書いている現在も外国の放送が拡大されたバンドで聞こえていますが広がったことは嬉しいことです。さらに外国の放送局の運用が無くなれば大変良いと思っています。

135KHz帯には大変興味を感じるのですが私の技術力ではアンテナ等の各種問題で今すぐには運用できません。いろいろと面白いことができるようになりましたので勉強したいと思っています。皆様のご指導を御願いたします。

最後に、昨年JA7AB（三浦恒裕）氏がサイレントキーとなりました。皆様ご存じのとおりアマチュア無線家にとっての「宝物」でしたので誠に残念です。ご冥福をお祈りしたいと思います。

ご挨拶

東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

会員の皆様方においては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。

日ごろJARL秋田県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。

会員の皆様は、すでにご存知のことと思いますが、公益法人3法が昨年12月に施行され、今全国25000ほどある社団法人、財団法人は、新しい公益法人の法律に合った社団法人に申請をしなければなりません。社団法人日本アマチュア無線連盟は公益法人改革実務委員会（委員長を担当）を作り定款、規則の改正を進めております。公益法人法の中に公益社団法人、一般社団法人の2種類の形があります、いま

JARLは公益か一般かどちらが良いのか検討中でありませぬ。今までの会員の立場の変化がないかを十分検討しながら、定款の改正、規則の改正を進めてまいる予定です。

当初、今年の第51回総会（釧路）で、公益法人法に合ったJARLとして進む予定でございましたが、内閣府から公益法人施行規則（昨年10月）の改正があり、JARLとして再度検討するというので次の総会（名古屋）で皆様の賛成をえて、公益法人法に合った新しいJARLとして進めていく所存でございます。

それから3月30日に7MHz帯が100KHz広くなり7200KHzまで使用できるようになりました。窮屈な状態でのQSOでしたが、これからは、余裕のあるQSOが出来、大いに利用していただきアマチュア無線の活性化発展に大いに貢献するのではないかと考えております。

これからも東北地方のアマチュア無線の一助として頑張ってもらいたいとおもいますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたしますとともに、秋田県支部の皆様のご活躍をお祈り申しあげ、ご挨拶といたします。

7MHz帯の混雑が緩和される

県監査指導委員長 JH7SHG 御所野 正義

2009年春、7MHz帯のバンド幅が2倍に実現すればアマチュア無線家への最大のプレゼントになります。この際新人の方にも是非短波の面白味を味わっていただき、アマチュア無線活性化の新しい出発点になってほしいと願っております。

電波は公共の財産ですので、特定の周波数を独占して使用することの無いよう、ルールを守りQRVしていただきたいと思っています。ガイダンス局が極めて反社会的な違法に運用しているアマチュア局に対し無線局の電波により適法に運用するよう周知、注意及び指導を行う場合があります。

アマチュア業務に使用する電波の形式及び周波数の使用区別、長時間の通信で呼出符号の送出が全く無い局、アマチュア業務以外の業務用通信を行っている局へ、「こちらは、ガイダンス局です。この周波数では、FMの運用はできません、使用区別を守って運用しましょう。貴局から呼出符号の送信がありません、呼出符号を送信しましょう。通信内容が仕事等の業務の連絡のための通信に該当すると思われるのでやめましょう。」等の音声自動送出装置（テープレコーダを含む）から適宜、切り替えスイッチにより送出します。

マナーと譲り合いの気持ちを大事に、楽しくオンエアしましょう。



秋田県支部 “ハムの集い”

下記要項にて今年度のハムの集いを開催致します。自然の中でご家族・ご友人と一日ゆっくりと楽しみましょう。

是非、お誘いあわせの上、ご参加くださいます様お願いいたします。

日 時 : 平成21年5月31日(日) 10:00~15:00
場 所 : 秋田市 太平山リゾート公園 森林学習館 木こりの宿
〒010-0824 秋田県秋田市仁別字マンタラメ 210
催 物 : 10:00~12:00 フォックス ハンテング
昨年、好評だった単純なフォックスハンテングです。
雨天の場合は中止します。

13:00~15:00 電子申請の講習会
総務省電気通信監理局の担当官から講習してもらう予定です。

10:00~15:00

1. 記念局の公開運用
おなじみのJA7RL/7の公開運用です。
運用希望の方は従事者免許証、JARL 会員証を持参ください。
2. SSTV実演
JE3HHT 森 誠さんが作成されたアマチュア無線用
フリーソフトウェアを使ったSSTVです。
3. 防災関係パネル展示
防災関係のパネルを展示します。災害は忘れたころに
くるといいます。備えあれば憂いなしです。
4. ジャンク市
おなじみのジャンク市です。出品がなければ中止します。

☆会場では「十割そば」(450円~1100円各種)
また、前日までに申し込めば弁当(500円)が準備できます。
宿泊も出来ます。(事前申込みが必要です。)

問い合わせは、JA7DCY 石川和男まで ja7dcy@jarl.com

「施設見学会」のおしらせ

今年の見学会は「JR 東日本 秋田総合車両センター」を予定しています。
現在、「JR 東日本」で日程を含め調整中です。決まりしだいホームページに掲載いたします。

JA7DCY 石川和男 ja7dcy@jarl.com

平成20年度 業務報告

行 事	実施月日	開催場所
秋田県支部報発行	5. 01	
役員・委員・クラブ代表者 会議	5. 31	大潟村
「電波の日」記念運用	6. 01	大潟村
ハムの集い	6. 01	大潟村
ARDF高校大会	6. 07	
秋田県総合防災訓練	9. 02	湯沢市
災害ロールコール	9. 02	
第22回オール秋田コンテスト	9. 13～14	
秋田県ARDF競技大会	9. 14	
施設見学会 (NHK秋田放送局)	10. 05	秋田市
ごてんまりコンクール記念運用	11. 01～03	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 07	秋田市
第18回オール秋田QSOパーティー	H21. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	H21. 3. 08	秋田市
全市全郡賞・ACA賞受付発行	随時	

平成21年度 業務計画

行 事	予定月日	開催場所
秋田県支部報発行	5. 01	
役員・委員・クラブ代表者 会議	5. 30	
「電波の日」記念運用	5. 31	
ハムの集い	5. 31	
秋田県高校ARDF競技大会	6. 06	秋田市
秋田県総合防災訓練	9. 01	
災害ロールコール	9. 01	
東北大会兼高校ARDF秋季大会	9. 06	
第23回オール秋田コンテスト	9. 12～13	
施設見学会	10. 04	
ごてんまりコンクール記念運用	11. 01～3	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 06	秋田市
第19回オール秋田QSOパーティー	H22. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	H22. 3. 07	秋田市
全市全郡賞・ACA賞受付発行	随時	

【災害対策委員】

本年度の秋田県総合防災訓練は由利本荘市において、9月1日に開催されます。

それに伴い、県支部では毎年恒例になりました「災害ロールコール」を下記日程で行いますので、ご参加ください。災害時におけるアマチュア無線の重要かつもっとも有効な役割を再認識するため、各局ふるってお声がけのほど、お願いします。

「災害ロールコール」

時間 : 9月1日 (火) 20:00～

周波数 : 145.00MHz

【アワード委員より】

新アワード 全秋田市町村賞 第1号がめでたく発行されました。

続いて第2号も 2号は県内局でとてもうれしく思っております

皆さんもぜひ チャレンジしてみてください。また 県外局から各町村での移動運用のリクエストもきておりますので よろしく願います。

<http://www.jarl.com/akita/>

〒010-0976 秋田市八橋南一丁目11番10号

JF7UIW 松橋 密

jf7uiw@jarl.com

平成20年度決算報告書

科 目		予算額	決算額
前期繰越額		5,638	5,638
収 入	支部費	259,100	259,100
	賞典収入	0	2,000
	雑収入	0	10,000
	受取利息	0	160
	計	264,738	276,898
支 出	会議費	38,000	48,713
	催物費	94,500	78,693
	渉外費	0	0
	通信費	1,000	7,680
	交通費	0	0
	消耗品費	0	1,680
	支部報発行費	95,000	93,510
	コンテスト費	20,000	22,240
	賞典費	1,000	2,900
	非常通信費	9,000	10,000
	事務印刷費	0	0
雑費	6,238	0	
支部大会費	0	0	
計	264,738	265,416	
次期繰越額		0	11,482

平成21年度予算案

科 目		予 算 額
前期繰越額		11,482
収 入	支部費	264,100
	賞典収入	0
	雑収入	0
	受取利息	0
	計	275,582
支 出	会議費	38,000
	催物費	100,000
	渉外費	0
	通信費	1,000
	交通費	0
	消耗品費	0
	支部報発行費	95,000
	コンテスト費	20,000
	賞典費	1,000
	非常通信費	9,000
	事務印刷費	0
雑費	11,582	
支部大会費	0	
計	275,582	

【コンテスト委員会】

今年もコンテスト委員会では以下要項によりオール秋田コンテストを開催します。ご自分の技術を磨くため、アマチュア無線活性化のため、ローカル各局にもお声がけ頂き多くの局のご参加をお願い致します。テレビは完全移行に向けデジタル化が進んでいますが、我々アマチュア無線にもデジタルモードはあります。コンテスト委員会ではデジタルモードをどう取り入れていくか検討していますが皆様のお考えも参考にさせて頂きたいと思っておりますので、オール秋田コンテストにご参加頂きご意見をお願い致します。

☆☆第23回オール秋田コンテスト☆☆

日時 9月12日(土) 21:00～23:00

9月13日(日) 06:00～12:00

※種目定義等一部変更しています。注意事項等参照。

参加資格 国内のアマチュア局とSWL

部門・種目・コード 同一種目名称の2部門参加を除き2種目へのエントリー可、QRPは出力5w以下、ジュニアは開催日満18歳以下

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOPマルチバンド	ASMC	GSMC
	SOP HFマルチバンド	ASHC	GSHC
	SOP V・U・SHFマルチバンド	ASVC	GSVC
	SOP QRPマルチバンド	ASQC	GSQC
	SOP 144/430デュアルバンド	ASDC	GSDC
	SOPジュニアマルチバンド	ASJC	GSJC
	MOPマルチバンド	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHzバンド ※	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHzバンド	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHzバンド	AS7C	GS7C
	SOP 14MHzバンド	AS14C	GS14C
	SOP 21MHzバンド	AS21C	GS21C
	SOP 28MHzバンド	AS28C	GS28C
	SOP 50MHzバンド	AS50C	GS50C
	SOP 144MHzバンド	AS144C	GS144C
	SOP 430MHzバンド	AS430C	GS430C
SOP1200MHzバンド	AS1200C	GS1200C	
SOP2400MHz & up	AS2400C	GS2400C	
電話	SOPマルチバンド	ASMP	GSMP
	SOP HFマルチバンド	ASHP	GSHP
	SOPジュニアマルチバンド	ASJP	GSJP
	MOPマルチバンド	AMMP	GMP
	SOP 3.5MHzバンド	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHzバンド	AS7P	GS7P
	SOP 14MHzバンド	AS14P	GS14P
	SOP 21MHzバンド	AS21P	GS21P
SOP 28MHzバンド	AS28P	GS28P	

※「/AT」は秋田県内局を示すために送出するもので移動局を示す「/7」とは異なります。ログに記入の必要はありません。

また、QSLカードを発行される場合も記入されない様ご注意ください。

交信相手局 県内局：県内を含む全国の局

県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー 県内局：RS(T)+表1の市町村略号。県外局：RS(T)+都府県支庁番号

得点 完全な交信1点。

※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計上可。同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチプレイヤー 県内局：秋田県内の異なる市町村及び都府県支庁
県外局：秋田県内の異なる市町村

※モードが違って同一バンドでは1回のみの計上

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチの和)

注意事項 ※SOP1.9MHzバンドは電信部門とする。SOPマルチバンドはHF帯と50MHz以上の周波数帯での交信を、SOP HFマルチバンドはHF帯2バンド以上での交信を含むこと。県内局のみ登録クラブ対抗部門有り(SOPでは得点の高い1種目のみ、クラブで運用するMOP1局も集計) 上空・海上移動・レピータ使用は不可。移動は種目毎同一地点とし移動地を、ジュニアは生年月日を、MOP・ゲストOPの場合は運用者の呼出符号・氏名・資格をサマリーに記載1バンド100局以上の場合はモード別重複確認資料を添付。

提出書類 1. JARL形式かこれに準じたログ・サマリー(2種目の場合はサマリー2枚) 2. 重複確認資料(必要な方) 3. 結果冊子希望者は90円切手を貼り返信住所氏名を書いた長型3号封筒を同封

※E-mailでの提出可(JARL電子ログ要項に準ずる[2種目の場合は2回に分けて送信]か、ワード・エクセルにより読み込み可でJARL書式に準ずるもの)

※デジタルモードの追加について具体的な内容のご意見をお願いします。

締切 10月9日(金) 消印有効

提出・問合せ先 〒015-0013 秋田県由利本荘市石脇字田尻野10-265
佐々木敏範 E-mail: jh7ouw@jarl.com(郵便での問合せはSASEで)

【表1】秋田県内市町村略号

秋田市AK 能代市NS 大館市OD 横手市YT 男鹿市OG 湯沢市YZ 鹿角市KZ 由利本荘市YH 潟上市KM 大仙市DS 北秋田市NA にかほ市NH 仙北市SB ●雄勝郡:羽後町UG 東成瀬村IN ●北秋田郡:上小阿仁村KA ●鹿角郡:小坂町KG ●仙北郡:美郷町MS ●南秋田郡:井川町TK 八郎潟町HR 五城目町TGJ 大潟村00 ●山本郡:八峰町HP 三種町MT 藤里町FS (全25市町村)

※各バンドの使用周波数はJARLコンテスト規約・総務省公示による(1.9MHz帯は1.9080～1.9120)

呼出 電信「CQ AT TEST」 電話「CQ オール秋田コンテスト」 移動局・

QRP局・県内局は自局の呼出符号送出時その旨明確にする。

例「... de J*7***/7/QRP/AT」

「...こちらは秋田県内局 J*7***」...等

※移動局・QRP局と交信した場合はログのコールサインに付記する。

「J*7***/7/QRP」等

☆☆第19回VUオール秋田QSOパーティー☆☆

★今回の変更点

使用周波数はQSOパーティーに準じてすべてのバンドを総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」に変更します。

開催日時 2010年1月2日(土) 09:00～21:00

周波数 50MHz帯以上

*総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

参加資格 秋田県内で運用するアマチュア局とSWL

*JARL主催のQSOパーティーに併設して実施します。

参加部門

部門	コード
SOPマルチバンド	フルタイム FSM
SOPデュアルバンド (144・430MHz)	フルタイム FD
SOP50MHz	フルタイム F0050
	ハーフタイムA A0050
	ハーフタイムB B0050
SOP144MHz	フルタイム F0144
	ハーフタイムA A0144
	ハーフタイムB B0144
SOP430MHz	フルタイム F0430
	ハーフタイムA A0430
	ハーフタイムB B0430
SOP1200MHz	フルタイム F1200
	ハーフタイムA A1200
	ハーフタイムB B1200
SOP2400MHz	フルタイム F2400
	ハーフタイムA A2400
	ハーフタイムB B2400
SOP5600MHz以上	フルタイム F5600
	ハーフタイムA A5600
	ハーフタイムB B5600
MOPマルチバンド	フルタイム FMM
SWLマルチバンド	フルタイム FSWL

*電信電話のみで運用時間帯により次の通り区分する。

〈F〉フルタイム 09:00～21:00

〈A〉ハーフタイムA 09:00～15:00

〈B〉ハーフタイムB 15:00～21:00

*ハーフタイムはシングルバンドのみ

*SOPとは、すべての操作を1人で行う参加形態をいい、ゲスト運用も可(シングルオペレーター)

*MOPとは、SOPに該当しない参加形態で、どのような内容であっても他人の助けを借りた場合はMOPとする(マルチオペレーター)

*MOPはマルチバンドのみ

呼出方法・コンテストナンバー QSOパーティー規約に順ずる。

CQ ニューイヤーパーティ・CQ NYP・RS(T)+OP名(又はオペレーター名を表わすもの)

交信相手局 秋田県内を含む全国のアマチュア局

得点 1交信(SWLは受信)1点

マルチプライヤー 交信相手局のラストレター(最大26文字)

総得点(各バンドの得点の和)×(各バンドのマルチプライヤーの和)

注意事項および禁止事項

*登録クラブ対抗は、秋田県支部登録クラブのみとし、サマリーシートの所定欄に記入されたものを集計する

*参加中の運用場所の変更は禁止

*MOPの場合は運用者の氏名と資格をサマリーシートに記入する

*FM呼出周波数の使用は禁止しないが、他局に迷惑のかからないように間隔を取る

*その他はJARLコンテスト規約に順ずる

提出書類 JARL制定のサマリーシート・ログシート、結果冊子等希望の場合80円切手を貼り返信住所と氏名を書いた長形3号封筒を同封のこと

提出締め切り 1月31日(日)消印有効

提出先 〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-8-8 京極 真 JL7AIA

電子ログ JARL形式(EMなど)を受け付けます。

アドレス jl7aia@jarl.com

問い合わせ先 SASEかE-mailで上記アドレスまで

*本パーティーのみに書類を提出しても、JARL主催QSOパーティーに参加したことにはなりません。また、書類の記入方法は異なります。

失格 電波法令に違反した場合、提出書類に不備があった場合、同一人の2部門以上の書類提出、書類提出の期限遅れ、同一バンドで重複交信が2%以上あり、かつ得点としている場合、その他ルール違反があった場合

賞 当支部表彰規定により表彰。

結果発表 JARL NEWSほか

【ARDF委員会】

会員の皆さん、アマチュア無線を楽しんでいらっしゃいますか？

車につけた長いアンテナ、マイクを握りながらの走行、スキー場や山の上でのオンエアーなど、とてもかっこよく見え憧れてこの世界に飛び込んだ方も多いのではないでしょうか？

残念ながら最近は局数やオンエアーする方が減り、さびしい限りです。ARDF競技と言えば何かアマチュア無線に関係ないように思われる方もいらっしゃいますが、これも無線の中の一つと考えて参加していただければと思います。

普段出会うことの少ない高校生や中学生が身近で電波で遊ぶ(発信源を探す)事をしています。そんな中から将来のアマチュア無線家がたくさん生まれることを期待しながら委員会では毎年大会を開催していますので、皆様のご理解、ご協力よろしくお願いたします。

審判員資格の更新に付いてですが、以前に比べかなり緩やかになってきました。たとえばB級は会員でなくても更新できるように・・・以前取得した資格も復活できるかも？

詳細は委員長 JF7UIW (jf7uiw@jarl.com) までお問い合わせください。

~~JARL登録クラブリスト~~

【 地域クラブ 】

- 04-1-1 秋田アマチュア無線クラブ
- 04-1-4 十和田八幡平アマチュア無線クラブ
- 04-1-6 アマチュア無線男鹿クラブ
- 04-1-9 本荘アマチュア無線クラブ
- 04-1-12 能代アマチュア無線クラブ
- 04-1-13 大潟アマチュア無線クラブ
- 04-1-14 雄和町アマチュア無線クラブ
- 04-1-15 横手アマチュア無線クラブ
- 04-1-18 もりよしアマチュア無線クラブ

【 学校クラブ】

- 04-2-4 大曲工業高校無線部
- 04-2-14 横手清陵学院中学校・高等学校

【 職域クラブ 】

- 04-3-5 八木電子アマチュア無線クラブ
- 04-3-7 秋田市役所アマチュア無線クラブ

【 特殊クラブ 】

- 04-4-2 鳥海モービルハムクラブ
- 04-4-4 A D X A
- 04-4-12 コミュニケーションハムクラブ
- 04-4-18 本荘ハイソサエティーアマチュア無線クラブ
- 04-4-19 秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
- 04-4-20 大曲工業高校ハムクラブ
- 04-4-23 ボーイスカウト秋田第一団
アマチュア無線クラブ
- 04-4-26 千秋アマチュア無線倶楽部

※従来掲載していたクラブ代表者及び連絡者の氏名等は、個人情報保護法を考慮し掲載を見合わせましたのでご了承願います。
今年度の4月は登録更新期間ですので4月30日現在のリストです。

~~JARL秋田県支部 役員・委員~~

支 部 長	J A 7 D C Y	石川 和男	
副支部長	J A 7 S O K	渡辺 和弘	
会 計	J A 7 K K V	佐藤 悦紹	
幹 事	J A 7 Q F T	佐藤 史則	
”	J A 7 R U M	森川 由一	
”	J A 7 S T A	川辺 信夫	
”	J H 7 M S Q	高橋 健逸	
”	J H 7 Q F P	武埴竹千代	(災害対策委員長)
”	J H 7 X G N	古川 克巳	(コンテスト委員長)
”	J F 7 U I W	松橋 密	(ARDF委員長兼アワード担当)
”	J M 7 T N I	富樫 忠尚	

【コンテスト委員会】

委 員	J H 7 O U W	佐々木敏範
”	J R 7 A B N	杉山 典雄
”	J E 7 S M R	成田 昭子
”	J I 7 O E D	珍田 一人
”	J L 7 A I A	京極 真
”	J M 7 E P G	鈴木 茂

【ARDF委員会】

委 員	J E 7 R E C	三浦 重弥
”	J A 7 J P K	斎藤 邦弘
”	J H 7 U L K	武田 成一
”	J R 7 F E H	菊地 幸彦
”	J F 7 K P F	佐藤 稔
”	J K 7 J G O	伊藤 次規
”	J K 7 O V N	伊藤たづ子
”	J M 7 X N A	松田 光喜
”	J O 7 J T L	太田 研

【災害対策委員会】

委 員	J R 7 K I C	松橋 亘
”	J K 7 V P L	村山 久尚

【ホームページ担当】 J O 7 L X R 井澤 直行

~~秋田県監査指導委員会~~

委 員 長	J H 7 S H G	御野野正義	委 員	J H 7 I O E	石岡 悟
委 員	J A 7 A G L	相沢 喜弥	”	J H 7 R Y H	富野 昭雄
”	J A 7 C X P	大里 哲三	”	J G 7 T S L	松橋 光雄
”	J A 7 L D H	袴田 祐一	”	J L 7 X V L	佐々木清春